

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

First Hit

End of Result Set

☐ Generate Collection Print

L12: Entry 2 of 2

File: JPAB

Mar 12, 1996

PUB-NO: JP408069245A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 08069245 A

TITLE: AUDIO AND VISUAL MEDIUM HAVING AUXILIARY VOICE OUTPUT FUNCTION

PUBN-DATE: March 12, 1996

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TASAKA, FUMIO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

KK KOTO INTERNATL

APPL-NO: JP06205780

APPL-DATE: August 30, 1994

INT-CL (IPC): G09 B 5/06; G11 B 5/00

ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain information from both of visual and audio sense by providing the above medium with cards including auxiliary voice recording parts, books having card housing parts and auxiliary voice output means.

CONSTITUTION: This visual audio medium has the card C1 which is stated with part of the contents of the visual and audio medium A and includes the auxiliary voice recording part 1 analogously recorded with the auxiliary voices to supplement these contents, the book B1 which includes the card housing part 2 for housing the card C1 and the auxiliary voice output means 3 which reproduces the recording contents of the auxiliary voice recording part 1 and outputs the contents as voices. Then, a reader takes the card C1 of the corresponding signal number 4 out of the card housing part 2 of a page 6 on the left side while viewing the page 6 on the left side of the book B1 and inserts the card into the right side of the slit 24 of the auxiliary voice output means 3. A card detecting switch is thereby turned on and a capstan roller is rotated, by which the card C1 is slid leftward and the analog signals recorded in the auxiliary voice recording part 1 are amplified and outputted as voices with an analog reproducing head.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

h e b b g e e f c e h

e ge

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-69245

(43)公開日 平成8年(1996)3月12日

(51)Int.Cl. [*]	識別記号	庁内整理番号	P I	技術表示箇所
G 0 9 B	5/06			
G 1 1 B	5/00	A 8841-5D		

審査請求 未請求 請求項の数1 O L (全 4 頁)

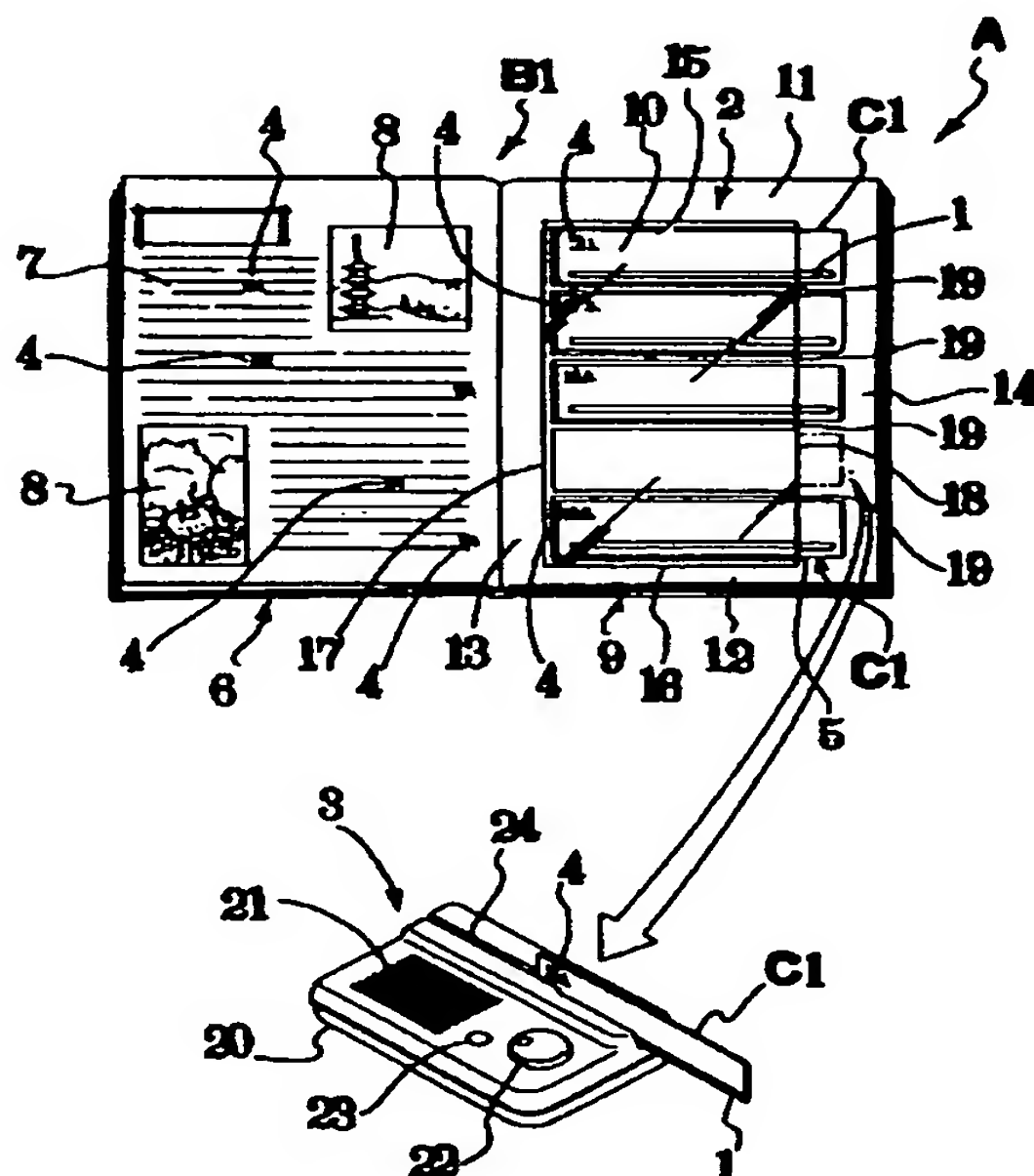
(21)出願番号	特願平6-205780	(71)出願人	594146320 株式会社コトインターナショナル 福岡県福岡市南区屋形原3丁目20番5号
(22)出願日	平成6年(1994)8月30日	(72)発明者	田坂 文男 福岡県福岡市南区屋形原3丁目20番5号 株式会社コトインターナショナル内
		(74)代理人	弁理士 松尾 憲一郎

(54)【発明の名称】 補助音声出力機能を具備する視聴覚メディア

(57)【要約】

【目的】 視覚と聴覚とを介して情報を得ることができる視聴覚メディアを提供する。

【構成】 視聴覚メディアの内容としての補助音声を録音した補助音声録音部を具備するカードと、同カードを収納するカード収納部を具備する本と、上記補助音声録音部の録音内容を再生し、音声として出力する補助音声出力手段とにより、補助音声出力機能を具備する視聴覚メディアを構成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 視聴覚メディア(A) の内容としての補助音声₁を録音した補助音声録音部(1) を具備するカード(C1)と、同カード(C1)を収納するカード収納部(2) を具備する本(B1)と、上記補助音声録音部(1) の録音内容を再生し、音声として出力する補助音声出力手段(3) とを具備することを特徴とする補助音声出力機能を具備する視聴覚メディア。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は補助音声出力機能を具備する視聴覚メディアに関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、本と、その内容を録音したレコードや録音テープ等の録音手段とをパッケージして、一つのメディアとして構成することにより、視覚と聴覚とによって内容の理解や訴求力を高めるようにしたものがあった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 ところが、上記録音手段が、シーケンシャルアクセスしかできないため、任意の録音箇所をアクセスするのに、時間がかかったり、面倒な手順を要したりするため、上記パッケージでは、録音手段に録音されている内容が、視聴覚メディアの内容の全体的な説明か、若しくは、BGM的なものにならざるをえなかった。

【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明では、視聴覚メディアの内容としての補助音声₁を録音した補助音声録音部を具備するカードと、同カードを収納するカード収納部を具備する本と、上記補助音声録音部の録音内容を再生し、音声として出力する補助音声出力手段とを具備することを特徴とする補助音声出力機能を具備する視聴覚メディアを提供せんとするものである。

【0005】

【実施例】 本発明の実施例を図面を参照して説明する。

【0006】 図1は、本発明に係る補助音声出力機能を具備する視聴覚メディアAを示しており、視聴覚メディアAは、同視聴覚メディアAの内容の一部を記載し、かつ、上記内容を補足する補助音声をアナログ録音した補助音声録音部1を具備するカードC1と、同カードC1を収納するカード収納部2を具備する本B1と、上記補助音声録音部1の録音内容を再生し、音声として出力する補助音声出力手段3とで構成されている。

【0007】 カードC1は、図1で示すように、短冊形のカードC1の表面上部左隅に標識番号4を印刷又は記載し、同カードC1の表面下部には補助音声録音部1を形成している。

【0008】 補助音声録音部1は、カードC1の下辺5から所定間隔を保持し長手に沿って、磁性粒子をカードC1

表面に直接塗布又は磁性粒子を塗布したテープをカードC1表面に貼付して、次に説明する本B1の頁に記載又は印刷した内容の一部を録音している。

【0009】 本B1は、左側の頁6に、文章7と挿絵や写真等の画像8を記載又は印刷しており、右側の頁9には、PP、PE等の合成樹脂よりなる透明膜10を、同右側の頁9の上下左右に所定のマージン11、12、13、14を設けて配置し、透明膜10の周囲を右辺を除く上辺15、下辺16及び左辺17を右側の頁9の表面に接着して透明膜10の右辺18を開口させ、透明膜10の上辺15と下辺16との間に、前記カードC1の上下幅よりも若干広い間隔で4本の仕切接着線19…を横方向に設けて、5枚のカードC1…を収納できるカード収納部2を形成している。

【0010】 特に、上記文章7の文節末尾や、画像8の近傍に標識番号4を印刷又は記載して、同標識番号4を介して、上記文節又は画像と、カードC1の音声録音部1の録音内容とを整合させている。

【0011】 補助音声出力手段3は、図1で示すように、箱形のケース20の上面に、スピーカー21と、ボリューム22と、ON/OFFスイッチ23と、カードC1を走行させるためのスリット24とを設けており、スリット24には、カード検出スイッチと、カードC1を走行させるためのキャプスタンローラーと、アナログ再生ヘッドとが配設されており、ケース20の内部には、電源の乾電池やアナログ増幅器等の電気回路を内蔵している。

【0012】 かかる構成によって、読者は本B1の左側の頁6を見ながら、該当する標識番号4のカードC1を、左側の頁6のカード収納部2から取り出し、補助音声出力手段3のスリット24の右側に挿入すると、カード検出スイッチがONしてキャプスタンローラーを回転させて、カードC1を左方向にスライドさせ、アナログ再生ヘッドで補助音声録音部1に録音したアナログ信号をピックアップし、アナログ増幅部で増幅して、スピーカー21から音声として出力させることができる。

【0013】 このように、標識番号4を参照して、右側の頁9の記載内容に適合したカードC1を取り出すことができるので、時間や面倒な手順を要せず、しかも、カード収納部2の上面が透明膜10であるから、ただちに目的のカードC1を取出して補助音声録音部1に録音した内容を聞くことができる。

【0014】 また、カードC1が本B1のカード収納部2に収納されるので、本B1とカードC1とを一纏めにして、コンパクトに保管することができ、本とカードとを別個に保管したときのように、本とカードとがばらばらになったり、カードを紛失したりするのを防止することができる。

【0015】 さらに、補助音声録音部1がアナログ録音であるから、デジタル録音に比べて、再生のためのハード構成が簡易であり、価格を低廉にすることができる。

【0016】 図2は、他実施例の本B2を示しており、本

10

20

30

40

50

B2の左右の頁25,26の両方に、開口部27を内側にしてカード収納部28を設けたものであり、各カードC2に画像29と文章30とを記載又は印刷し、その下方に補助音声録音部31を配設している。

【0017】図3は、他実施例の本B3を示しており、本B3の左右側の頁32,33の下部にカード収納部34を設け、その上方に文章35と画像36とを印刷又は記載し、カードC3には、下部に補助音声録音部37を設けて、その上方に画像38と文章39とを印刷又は記載している。

【0018】本発明は、上記のように、時間と面倒な手順を要せずに、ただちに文章や画像に対応したカードC1を選び出して、その補助音声録音部1に録音した内容を聞くことができることから、次のような分野に適用することができる。

【0019】観光ガイドの分野、すなわち、図1及び図3で示すように、右側の頁9に、名所等の画像8と、これに関する説明の文章7とを印刷し、カードC1には、画像8や文章7では表現できない水の音や鐘の音等の背景音等を録音して、これらを一冊の本に装丁することで訴求力を高めることができる。

【0020】なお、上記背景音には、画像に対応して、流水音、鐘の音、人の叫び声、シェーカーを振る音、ラグーンや椰子の葉を渡る風の音、民族楽器の音色、祭りの音等がある。

【0021】教育の分野、すなわち、図2で示すように、各カードC2に、動植物等の画像と、これに関する文章と、この動物の鳴き声等を記録して、これらを一冊の本に装丁することで、視覚と聴覚との両方で学習させることができる。

【0022】この場合、文章、画像及び録音とが1枚のカードC2に記録されているので、カードC2をランダムに収納しても、必ず文章、画像及び録音とが一致する利点があり、幼児教育に適している。

【0023】幼児教育の分野では、文字とその読みとの対応を学習させることができる。

【0024】外国語教育の分野では、補助音声出力手段3から正確な発音の音声を出力させることができるので、特に外国語会話の学習に適しており、音声でセンテンスごとの発音やアクセントやイントネーションを学習でき、文章及び画像で各単語の意味や変化や語源や熟語等、盛り沢山の情報を学習することができ、学習効果を高めることができる。

【0025】科学の分野では、画像や文章を見ながら、音声で現象の説明を聞くことによって、理解を深めることができる。

【0026】音楽の分野では、各カードに楽器の名称、説明及び画像を印刷し、その音色を録音することで、楽器と音色との対応を学習することができる。

【0027】また、各カードにフレーズやコードの譜面を印刷し、補助音声録音部に上記フレーズやコードに対

応する音声を記録しておくことで、音楽への理解を深めることができる。

【0028】方言の分野では、文字や画像を見ながら、音声を聞くことができるので、字面ではわかり難い方言の良さやニュアンスを認識することができる。

【0029】広告宣伝の分野では、カードに文章と画像と音声とを記録して、これを補助音声出力機能を具備する顧客に配布することにより、コマーシャルメッセージとしての訴求力を高めることができる。

10 【0030】なお、上記のほかにも、視覚と聴覚との両方に訴求したほうが、訴求効果が高い分野に広く適用することができる。

20 【0031】また、本発明は、盲人のための点字本にも適用することができる。この場合、本の画像及び文章に相当する部分を、点字又はこれに類する図形に変更するのであるが、前述のように取扱いが非常に容易であることから、他人に頼らずに本発明の視聴覚メディアを操作することができるので、触覚と聴覚の両方から、しかも他人に気兼ねせず、複数のカードを使用して多くの情報を入手したり、同じ情報を繰返し受け取ることができることから、盲人にありがちな抽象的概念理解の困難を克服するのに貢献することができる。

【0032】

30 【発明の効果】本発明によれば、視聴覚メディアの内容としての補助音声を録音した補助音声録音部を具備するカードと、同カードを収納するカード収納部を具備する本と、上記補助音声録音部の録音内容を再生し、音声として出力する補助音声出力手段とにより、補助音声出力機能を具備する視聴覚メディアを構成したことによって、同視聴覚メディアを用いて、視覚と聴覚の両方から情報を得ることができ、訴求効果や学習効果等を高めることができる。

【0033】特に、本に記載された内容に対応する録音箇所へのアクセスが、時間や面倒な手順を要しないので、例えば、幼児にでも誤りなく使用することができる。

【0034】また、盲人の抽象的概念理解を援助することができる。

【図面の簡単な説明】

40 【図1】本発明に係る視聴覚メディアの斜視図。

【図2】他実施例の本の平面図。

【図3】他実施例の本の平面図。

【符号の説明】

A 視聴覚メディア

B1 本

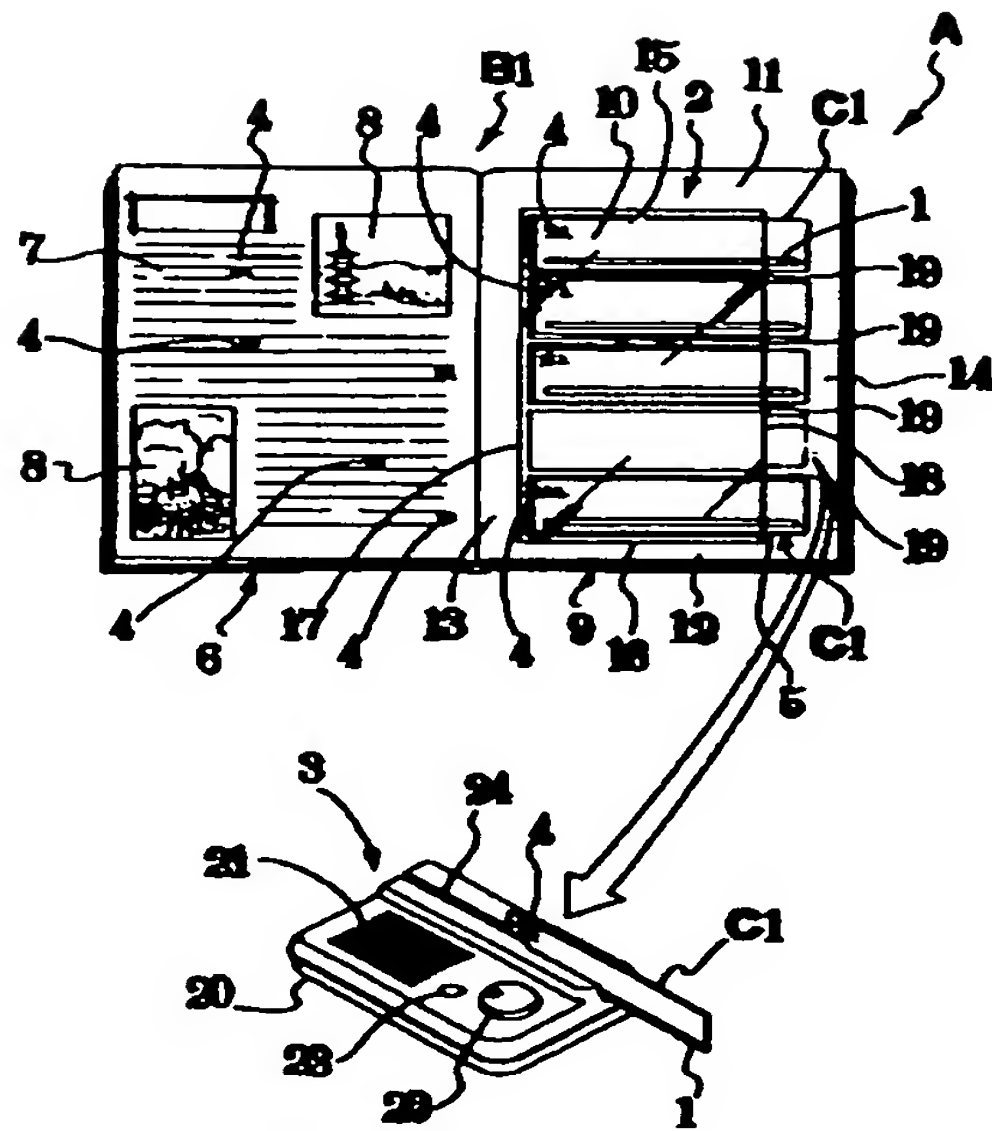
C1 カード

1 補助音声録音部

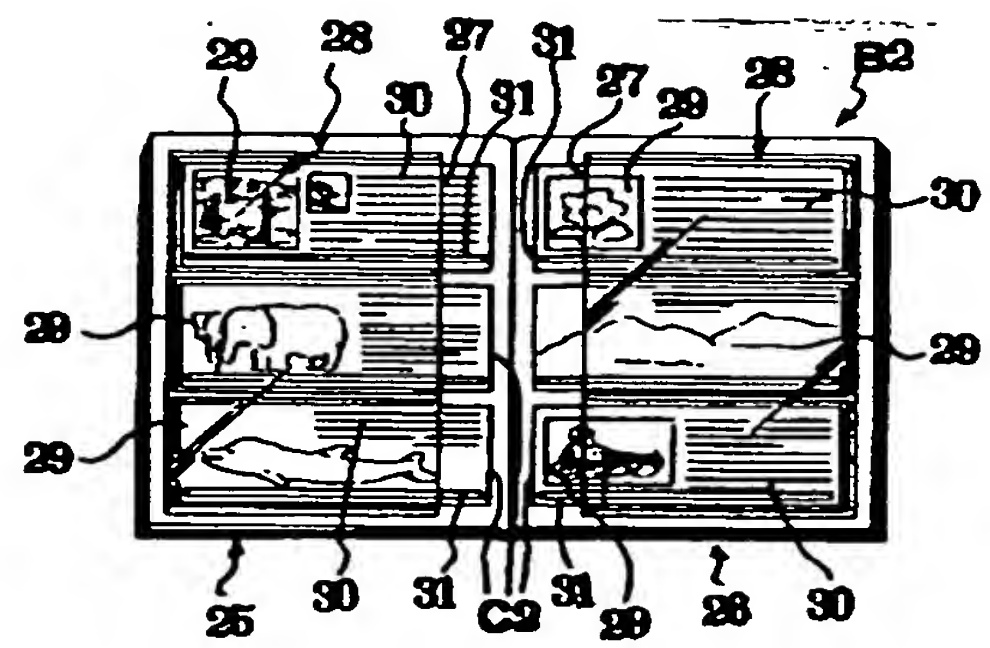
2 カード収納部

3 補助音声出力手段

【図1】



【図2】



【図3】

